

II. 第三次・担い手3法等を踏まえた働き方改革や 品質確保への取組について

○工事関係書類の簡素化や電子化に関する取組みとして、各地方整備局では、「土木工事書類作成マニュアル」等を策定し運用、受発注者双方の働き方改革を推進している。

○2024問題(時間外労働規制)に対し、各地方整備局においてスリム化ガイド等の策定により、書類の簡素化(スリム化)、作成書類の役割分担の明確化を図り、建設現場の省人化・省力化を推進していく。

各地方整備局のリーフレット等

工事書類スリム化のポイント

- 工事書類の原則電子化(ASP活用)
- 受発注者間で作成書類の役割分担を明確化
- 作成・添付不要な書類の明確化
- 書類の二重作成・提出防止
- 検査書類限定型工事の活用
- 遠隔臨場を活用し、段階確認、材料確認、立会の効率化

Action1 ~R5

“工事書類スリム化のポイント”を踏まえ、各地方整備局毎にリーフレット等を作成又は改定

Action2 R6~

作成したリーフレットを受発注者の隅々まで展開

- ・冊子化して各種会議・事務所で配布
- ・受発注者が互いに所持

みんなが知ってる！ 持ってる！

工事書類スリム化ガイド・リーフレット等の展開・浸透

R6. 3月までに各地方整備局等で策定したスリム化ガイド等は、各種説明会・研修、説明キャラバン、業界団体との意見交換会での配布や動画配信など様々な方法により受発注者隔々までの展開・浸透を図っている。

各地方整備局等のスリム化ガイド展開・浸透の取組

説明会・研修・意見交換会

◆研修会・説明会等で展開

対象：**発注者**

(全事務所の副所長・発注担当者・監督職員・現場技術員・施工体制調査員など)

◆建設協会との意見交換会等で展開

対象：**受注者**(現場代理人・監理技術者)など

◆説明キャラバン(地方整備局が県ブロック毎に説明会を実施)

対象：**受発注者**・**自治体職員**(担当職員・支援業務受注者・建設業協会)



アンケート・意見照会を踏まえたスリム化ガイドの改訂、QAの作成

◆「土木工事電子書類スリム化ガイド」をバージョンアップしました！(R6.3.28)



(参考：関東地整) https://www.ktr.mlit.go.jp/kisha/kisha_Q1236.pdf

◆「土木工事電子書類スリム化ガイド」に関するアンケート調査結果(R6.2.28)



(参考：関東地整) https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000877609.pdf

スリム化ガイドの冊子化・ポスター化



(ポスター参考：近畿地整)

動画配信

◆スリム化ガイド説明動画をYoutube配信



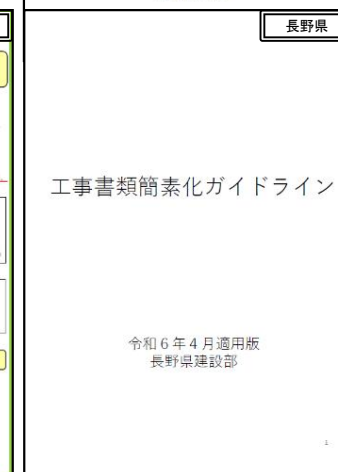
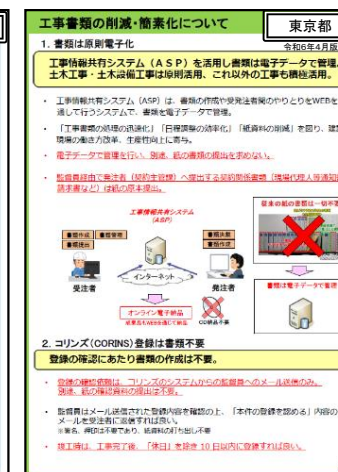
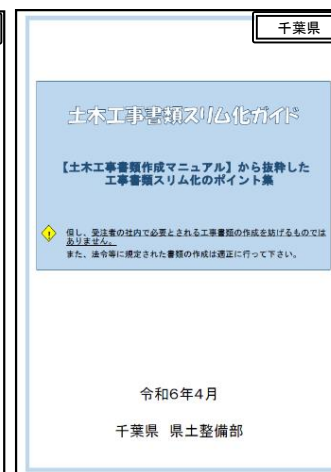
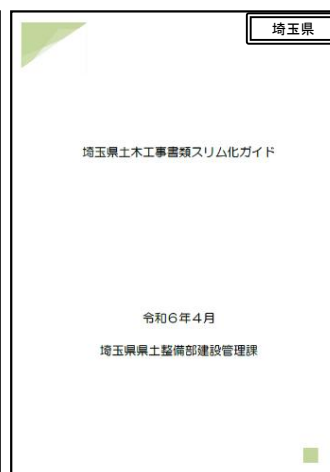
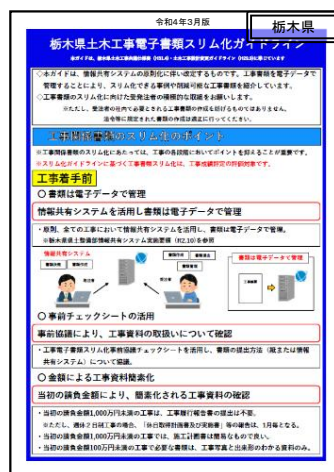
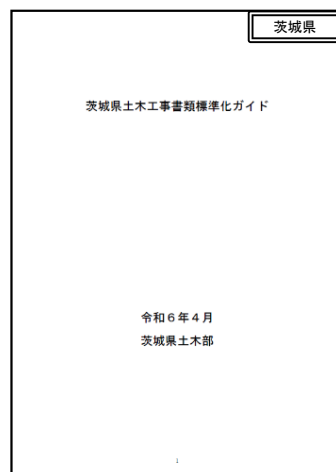
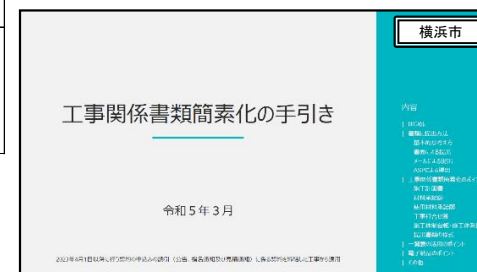
(参考：九州地整) <https://www.youtube.com/watch?v=fVQdwbcTFiY>

工事書類作成における受注者の負担軽減のためには、国・自治体で連携し取組を進めることが重要であることから、関東地整版スリム化ガイドの周知徹底に加え、管内各都県政令市においてもスリム化ガイドの策定を促し、受発注者双方の働き方改革の更なる推進に取り組むものとする。

※令和6年6月末時点の策定状況

都県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	長野県
策定状況	○	○	今年度中に策定予定	○	○	○	検討中	策定中	○

政令市	さいたま市	千葉市	横浜市	川崎市	相模原市
策定状況	今年度中に策定予定	○	○	検討中	今年度中に策定予定



(参考)【スリム化ガイド】自治体の取り組み事例

受発注者双方の働き方改革の更なる推進に向け、書類の簡素化(スリム化)、作成書類の役割分担の明確化などを盛り込んだスリム化ガイド等が全国の自治体においても策定されている。

※事例の一部を紹介

